

静岡市プラモデル化計画 ~ プラモデルの魅力をまちの魅力へ ~

寄附目標額
10,000千円



1. 事業概要について

「プラモデル」は静岡市が世界に誇る地場産業。静岡市では、「静岡市プラモデル化計画」と題して、「プラモデル」を活用した官民一体によるシティプロモーションと、本市が世界に誇るグローバル資源としての「プラモデル」の魅力発信を進めています。

2. セールスポイントと独自性

静岡市は模型メーカーが集積し、プラモデルの国内製造品出荷額のシェア80%以上を占めます。また、世界中にファンを持つことから「模型の世界首都」とも呼ばれています。こうした地域特性を活かし、本市ならではの施策として、組立前の巨大なプラモデルを模した「プラモニュメント」による観光誘客や、学校現場における模型の教育活用など、プラモデルを核に、産業・観光・教育を横断した取組を推進しています。

3. 現状と課題

【現状】

プラモデル化計画では、環境づくり、人財づくり、コンテンツづくりの3つの柱で以下の取組を展開しています。

静岡市プラモデル化計画の3つの柱

<h4>1.環境づくり</h4> <p>官民連携による「模型の世界首都・静岡」のプロモーション促進</p> <ul style="list-style-type: none"> プラモニュメント PRツール デジタルスタンプラリー 	<h4>2.人財づくり</h4> <p>プラモデルを通じた模型・ものづくり業界の担い手の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ホビーショー小中高生招待事業 ものづくりキャリア教育 静岡型学校教育プログラム 	<h4>3.コンテンツづくり</h4> <p>イベントや大会といったプラモデルの魅力を実際に体験できる機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国プラモデル選手権大会 各種コラボイベント 
--	--	--

【課題】

一過性の取組として終わらないよう、多種多様な企業・団体との更なる協働を進め、産業・観光・教育の各分野において相乗効果を生み出す継続的な仕組みにしていくことが求められています。



JR静岡駅南口に設置したプラモニュメント

4. ベネフィット

- 10万円以上
- ・感謝状の贈呈
- ・市HPへ企業名、企業ロゴ、寄附金額、企業概要等の掲載

メッセージ

静岡をワクワクする「プラモデルのまち」へ。

プラモデルは組み立てる楽しさや、無限のこだわりが詰まったワクワクの原体験です。静岡市はこのワクワクを、産業の一つで終わらせません。子どもたちの学びへ、まちの誇りへ、次の「ものづくり」へ。

いま静岡市は、“プラモデルの魅力をまちの魅力に”変える挑戦を進めています。

皆さんも一緒に、この「プラモデルのまち」を“組み立てて”いきませんか。



実際に通話できる公衆電話のプラモニュメント（JR静岡駅構内）
©NTT西日本株式会社